

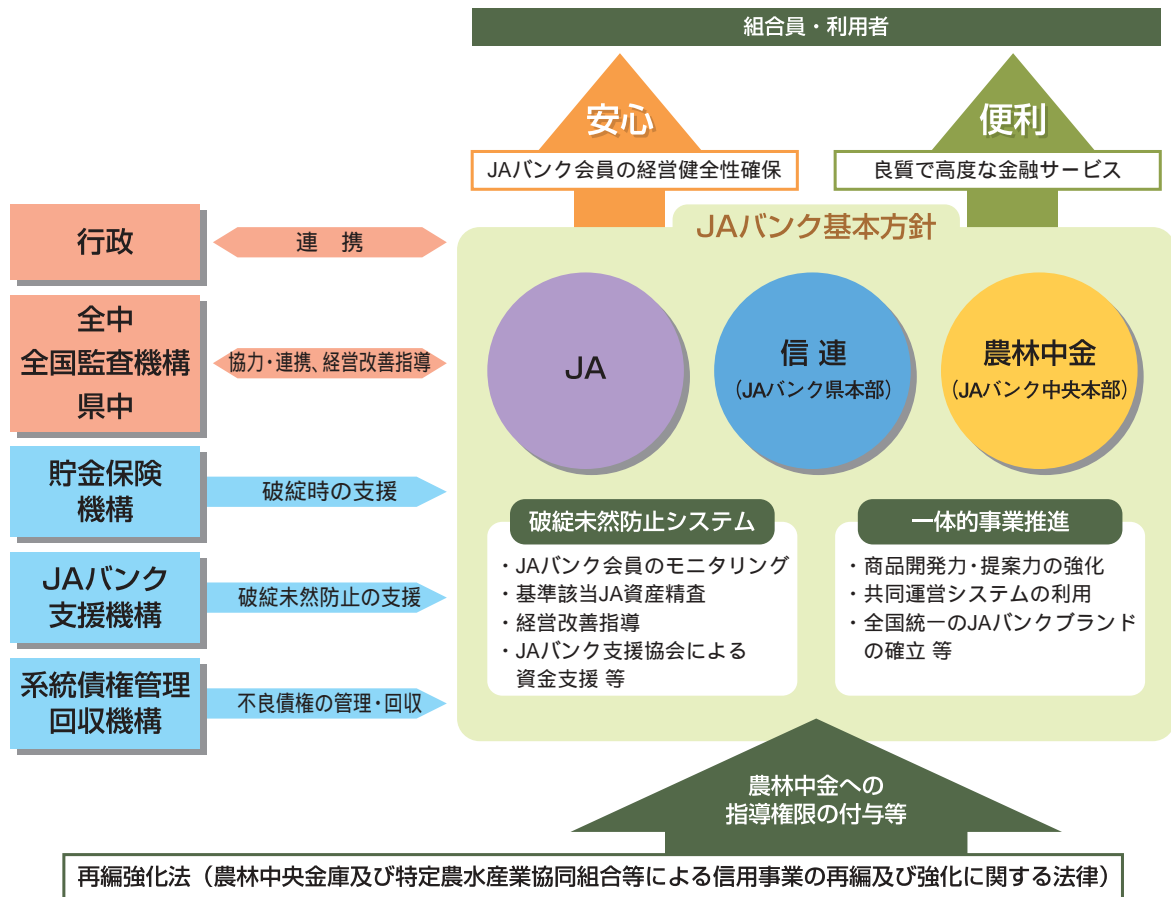


JA山梨信連からのお知らせ

ミニディスクロージャー誌 2004年 9月期

JAバンクシステム

JAバンクは、JAバンク会員（JA・信連・農林中金）で構成するグループの名称です。組合員・利用者の皆さまに「便利で、安心な」金融機関としてご利用いただけるよう、密接な連携をとっています。ペイオフ、不良債権処理、IT活用による金融サービスの多様化などの環境変化に対応し、喜ばれるサービスをご提供します。



JA山梨信連

社会的責任・地域貢献

当会は、山梨県を事業区域として、地元のJA等が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の農業専門金融機関であるとともに、地域経済の活性化に貢献する地域金融機関です。

当会の資金は、その大半が県内のJAにお預けいただいた農家組合員および地域のみなさまの大切な財産である貯金を源泉としております。当会では、資金を必要とする農家組合員のみなさま方や、JA・農業に関連する企業・団体および、県内の地場企業や団体、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当会は農家組合員のみなさまの経済的・社会的地位の向上を目指し、JAとの強い絆とネットワークを形成することによりJA信用事業機能強化の支援を行うとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。

会員数および出資金額（平成16年9月末）

（単位：百万円）

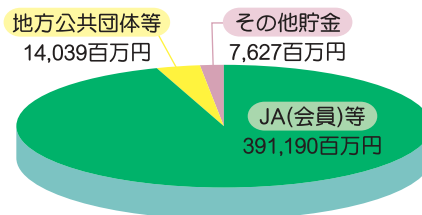
資格	会員数	出資金	（うち後配出資金）
正会員	18	8,669	(3,636)
准会員	18	1	—
合計	36	8,670	(3,636)

地域からの資金調達状況

県内JAやその関係諸団体をはじめ、組合員・地域のみなさまからも貯金をお預かりしております。貯金・定期積金のほか、国債、外貨預金等さまざまな商品を取り揃えています。

貯金残高（平成16年9月末）

412,856百万円

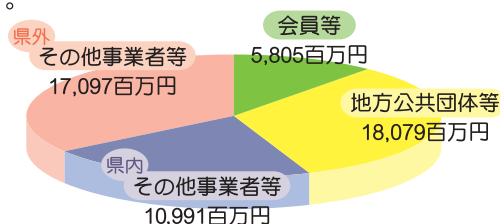


地域への資金供給状況

県内JAやその関係諸団体への融資をはじめ、組合員・地域のみなさまの暮らしや農業者・事業主のみなさまの必要な資金をご融資しています。

貸出金残高（平成16年9月末）

51,972百万円



（注）記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

金融再生法開示債権の状況

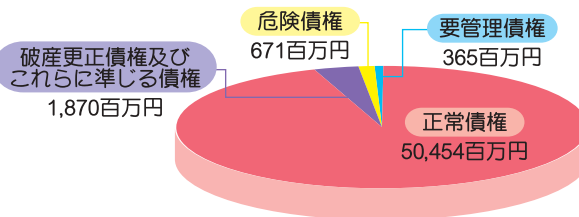
(単位：百万円)

	平成16年3月末	平成16年9月末	増 減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権①	1,898	1,870	△28
危険債権②	971	671	△300
要管理債権③	330	365	35
金融再生法分類債権総額 (④ = ① + ② + ③)	3,201	2,907	△294
保全額(⑤ = ⑥ + ⑦)	3,203	2,908	△295
担保・保証等による保全額⑥	2,470	2,168	△319
貸倒引当金⑦	732	764	32
保全率(⑤ / ④)	100.0%	100.0%	0.0%
正常債権⑧	52,487	50,454	△2,033
総与信額(④ + ⑧)	55,688	53,361	△2,327

総与信額 (平成16年9月末)

53,454百万円

うち金融再生法開示債権総額
2,907百万円(5.43%)



- (注) 1. [破産更正債権及びこれらに準ずる債権]
破産、会社更生、再生手続等の理由により経営破綻状態に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。
2. [危険債権]
経営破綻の状態には陥っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、元本回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権。
3. [要管理債権]
基本的には、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。
4. [正常債権]
債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記の1から3に該当しない債権。

各種農業関連イベントへの参加

県内の農畜産物を消費者により身近に感じてもらうよう、「味のワンダーランドやまなし」をイメージした果実・野菜の即売会の開催、また「山梨県農業まつり」等農業関係イベントへの積極的な参加活動。

農業融資専門金融機関として地域農業の発展のために、国・県等の政策に基づく以下のような制度融資を取り扱っております。

資金の種類	資金のご利用条件
農業近代化資金	担い手農業経営者が前向き投資をする際に活用していただける資金です。
農業経営基盤強化資金	
経営体育成資金	
経営体育成資金	農業経営の意欲と能力を有しながらも、経営環境の変化等により農業経営の維持安定が困難な方を支援する資金です。
農業経営維持安定資金	
就農支援資金	新規に就農する方で、農業技術や経営方法を実地に習得するための研修や、農業経営開始時の機械・施設投資に活用していただける資金です。
農業改良資金	

地域のみなさまの生活支援のために、国・県等の政策に基づく以下のような制度融資を取り扱っております。

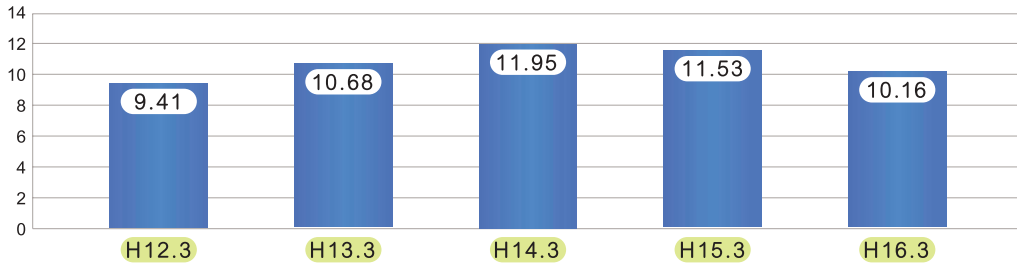
資金の種類	資金のご利用条件
住宅金融公庫資金	個人住宅やアパート等を建設購入する際に活用していただける資金です。
国民生活金融公庫の教育資金	ご家族の方の進学や在学の際に活用していただける資金です。

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

単体自己資本比率（国内基準適用）

平成16年 3月末	平成16年 9月末
10.16%	10.38%程度

自己資本比率の推移(%)



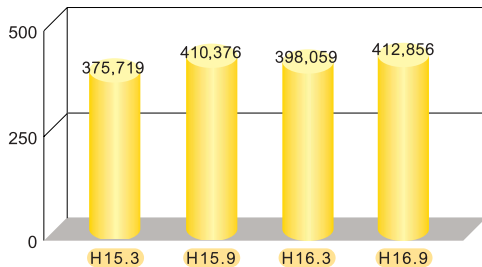
(注)〔自己資本比率〕
保有する資産に対する自己資本の割合で、経営の健全性・安全性を表す重要な指標です。
平成10年4月から施行された「早期是正措置」により、「国際統一基準」では8%以上、「国内基準」では4%以上の自己資本比率を維持することが義務づけられております。当会は「国内基準」の4%を大きく上回る水準にあります。

主要勘定の状況

(単位：百万円)

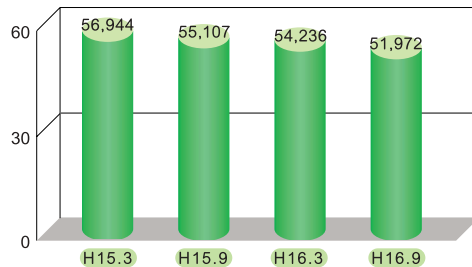
	平成15年 3月末	平成15年 9月末	平成16年 3月末	平成16年 9月末
貯 金	375,719	410,376	398,059	412,856
貸 出 金	56,944	55,107	54,236	51,972
預 け 金	235,678	258,535	258,450	272,047
有 価 証 券	88,875	99,063	88,702	84,757

貯金残高(百万円)



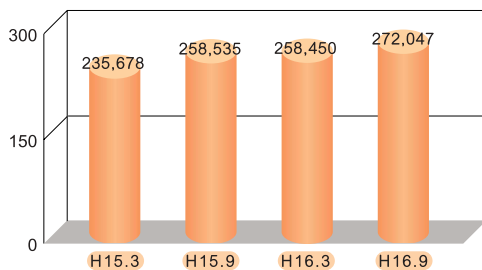
県内JAやその関係諸団体、組合員・地域のみならず、県外からの貯金をお預かりしています。

貸出金残高(百万円)



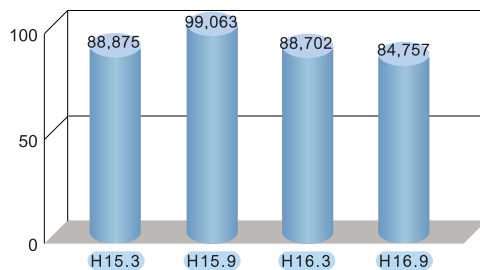
JA・農業に関連する企業・団体、県内地場企業や地方公共団体および組合員や地域のみならずの各種資金ニーズに対応するためにご融資を行っています。

預け金残高(百万円)



安全性・流動性を重視し、農林中央金庫への預金により運用を行っています。

有価証券残高(百万円)



国債をはじめとする債券への投資などにより安全かつ効率的な運用を行っています。

(注)記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

MINI DISCLOSURE 2004



山梨県信用農業協同組合連合会
〒400-8530 甲府市飯田一丁目1番20号
<http://www.jabank-yamanashi.or.jp/>
☎(055)223-3514